

団体名 東京都理化教育研究会

団体の概要

東京都内の高等学校（都立・国立・私立）の理科（物理・化学・地学）教員と加盟を希望される方で構成される組織で、様々な物理・化学・地学に関する教育実践、研究、後援を行っている。

研究テーマ

東京都における物理・化学・地学教育の推進・発展
東京都における若手教員への教育実践等の継承
東京都における物理・化学・地学教員の研修の機会の設定

研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容

主体的・対話的で深い学びにつながる教材・実験の開発と実践
物理・化学・地学と日常生活や社会との関連を図る指導を充実させる
指導法・実験の開発と実践

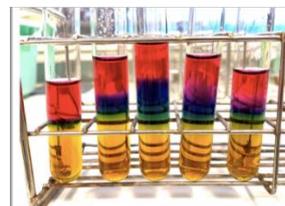
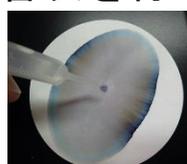
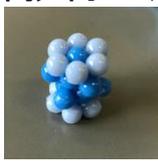
取組

新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、年間約15回の定例会はオンライン併用で実施した。委員の開発した実験については協議を重ね改善した後に、各委員の所属校で試行して更なる改善を図った。また、人流の抑制が伝えられた時期は、オンラインによる検討会を開催した。

成果

1月に実施した「専門委員会発表会」での特筆すべき研究について、8月にオンラインで開催した日本理化学協会・全国理科教育大会で発表し、広く普及を図ることができた。

オンラインで行った12月の「研究発表大会」では、会員間で意見交換等を通じて、教科教育の深化、普及を行えた。



課題

個人の研究活動や協議会の活性化と、研究内容の普及を図る。
今年度より合併・発足した地学研究会の活動の活性化と、研究内容継承と普及を図る。

今後の活動予定

1月：専門委員会発表
2月：役員会及び研究集録発行
毎月：若手向け研究会の開催

代表者・連絡先

代表者：農産高等学校校長 伊達崎広
連絡先：戸山高等学校 大島輝義
03-3202-4301

Teruyoshi_Ooshima@member.metro.tokyo.jp